

平成25年度 実施計画作成・事務事業評価（事後評価）シート

実施計画

1 基本事項

部等名	教育部	課等名	教育総務課	記入者名	古川 新太郎	内線	329
事務事業名	就学援助事業		事業期間	平成 年度 ~ 平成 年度			
総合計画上の位置付け	基本方針	思いやりと温かさがはぐくむ健康・福祉のまちづくり					
	施策	子育て支援・児童福祉の充実					
	細施策	経済的支援対策の充実					
根拠法令・条例、関連計画等		学校教育法、出水市児童生徒就学援助に関する規則					
予算細々目名			会計	款	項	目	細目
小学校就学援助費			01	10	02	02	002
中学校就学援助費			01	10	03	02	002

2 事務事業の目的（何のためにするのですか）

経済的理由により就学が困難と認められる学齢児童及び学齢生徒の保護者に対し、必要な援助を行うことにより、小学校及び中学校における義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。

3 事務事業の概要

H24年度の事業概要	H25年度の事業概要・計画	H26年度の事業計画	H27年度の事業計画
小学校就学援助費 対象児童数 573人 32,372,094円 中学校就学援助費 対象生徒数 318人 28,737,852円	小学校就学援助費 35,500,000円 中学校就学援助費 32,700,000円	同左 （※年々援助率は増加傾向にある。）	同左 （※年々援助率は増加傾向にある。）

4 事務事業の対象・手段・意図

対象（誰・何に対して行う事業ですか）	手段（対象に対してどのような活動を行うのですか）
市が設置する小学校又は中学校に在学している要保護児童生徒又は準要保護児童生徒の保護者	就学援助（学用品等購入費・学校給食費等の援助）費を給付する。
意図（活動により対象をどのような状態にしたいのですか）	
学用品等購入費や学校給食費等の保護者の経済的負担を軽減する。	

5 今後の方向性、改善案等（行政評価市民委員会）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	教育の機会均等の趣旨に基づいて実施されており、今後も継続すべき事業であるが、目的に沿って使用されないことが懸念される。学校給食費については、未納となることがないよう免除方式を検討するなど、援助費の区分ごとに適切に使用されるような手段の見直しが必要である。

1 指標の推移

区分	指標名	単位	24年度実績	25年度目標	26年度目標	27年度目標	最終目標	
							年度	目標値
活動指標	① 就学援助対象者数（小学校） （認定率：認定者／全児童数）	人	573 (18.0%)	571 (18.0%)	571 (18.0%)	571 (18.0%)		
	② 就学援助対象者数（中学校） （認定率：認定者／全生徒数）	人	318 (19.4%)	315 (19.4%)	315 (19.4%)	315 (19.4%)		
成果指標	①							
	②							

※ 活動指標・・・事業内容を示す数値(ボランティア講座開催回数、道路整備延長距離など)

※ 成果指標・・・施策・事務事業の目的達成度を示す数値(ボランティア実施者数、渋滞緩和率など)

2 評価

有効性	成果指標又は実施計画の意図を向上させる余地はないですか	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある	理由 成果指標を示すにはなじまない。
有効性	廃止・休止した場合の影響はありますか	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	理由 教育基本法や学校基本法に謳われている地方公共団体の責務等に問題が出てくる。また、保護者の経済的負担が増え、児童生徒の就学に影響がある。
効率性	成果指標を下げずにコスト削減の余地はないですか (成果指標がない場合は、単純にコスト削減について記入してください)	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある	理由 学校給食費、修学旅行費等目的に応じて実額をもとに給付されているもでのあり、支給額の減額がそのまま保護者負担となるため、コスト削減の余地はない。
効率性	類似事業の有無と統合の可能性はないですか（市以外の取組含む）	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある	理由 類似事業なし
その他	市と受益者との負担割合は妥当ですか（受益者負担がある場合に記入してください）	
	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	理由 保護者の自己負担額に応じて上限内で支給しており、妥当である。
その他	他の市町村では実施している事業ですか（県内の他市の状況等を具体的に記入してください）	
	国の要保護児童生徒援助費補助金交付要綱に基づき（または準じて）、県内の他市においても実施されている事業である。※平成24年度から体育実技用具費・クラブ活動費・生徒会費・PTA会費を加算して支給している。（県内で出水市のみ）	

3 今後の方向性、改善案等（一次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	教育の機会均等の趣旨にのっとり、児童・生徒の保護者の経済的負担を軽減するために継続して実施する。

4 今後の方向性、改善案等（二次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	一次評価と同様に現行のまま継続とする。

5 今後の方向性、改善案等（最終評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	目的外使用がなされないよう厳正に指導を行い、就学援助費の区分ごとに適切に使用されるような手法を検討する。